

## 応募資料作成要領

### 1. 応募に必要な書類

応募にあたっては、建設系スタートアップ技術（製品・サービス）の情報を「応募様式」に記載していただくことが必要となります。

### 2. カタログ掲載対象技術

下記の募集条件を満たす企業・技術を対象とします。

- ・設立 15 年目以内の企業（2011 年 4 月 1 日以降に設立の企業）であること。
- ・建設現場で使用できる技術（製品・サービス）であること。ただし単独で使用できない要素技術は対象としない。
- ・開発段階、実証段階ではなく、実際に建設現場で使用可能な段階の技術（製品・サービス）であること。

### 3. カタログ掲載対象外技術

本カタログは、広く建設現場で活用されるために策定するため、現在開発中、実証中の技術は対象外としております。

### 4. カタログ様式の記載要領

応募様式（excel）の「カタログ」シートに下記の要領を基に技術の情報を記載してください。

＜全般＞

- ・合計 A4 縦 2 枚となるよう、製品・サービス名～【コスト】までを 1 枚目に収め、【導入効果】から技術に関する HP リンクまでを 2 枚目に収めるようお願いします。
- ・「カタログ（記載例）」シートには記載例がございますのでご参照ください。

#### ①. 製品・サービス内容（3~4 行目）<必須>

上段には製品・サービス内容の説明を、下段には「固有の製品名・サービス名」を記載してください。

#### ②. 企業名・設立年（6~7 行目）<必須>

企業名及び設立年を記載してください。また、欄外に設立年月日を記載してください。

#### ③. PR のポイント（10~12 行目）<必須>

2~3 行で簡潔に対象技術の PR ポイントを記載してください。

箇条書き、文章等、形式を問いません。

#### ④. 技術の概要（15 行目）<必須>

該当技術の概要を記載してください。

箇条書き、文章等、形式を問いません。

**⑤. 概要図（17～26行目）<任意>**

概要図等を張り付けください。可能な限り高画質データでの貼り付けをお願いします。

**⑥. 技術の適用条件・範囲（29～31行目）<必須>**

2～3行で簡潔に技術の適用条件・範囲について記載してください。

**⑦. コスト（33～37行目）<必須>**

可能な限り記載してください。見積対応や非公開としている場合等はその旨を記載してください。

**A) 試算条件**

記載例：自社歩掛り。 使用台数、日数により計算。 等

**B) イニシャルコスト**

記載例：本体価格〇〇円。 初期費用〇〇円。 等

**C) ランニングコスト**

記載例：保守費用年間〇〇円。 対象台数に応じて都度見積。 等

**⑧. 導入効果（40～48行目）<任意>**

導入により導入先が得られる効果を記載してください。

**⑨. 導入実績（51～56行目）<任意>**

当該技術の導入実績があれば記載してください。

**(ア) 導入先**

記載例：ゼネコン 等

**(イ) 導入範囲**

記載例：地方整備局発注工事 等

**(ウ) 導入年度**

記載例：2025 年度

**(エ) 導入事業者からのコメント**

導入事業者名を伏せての記載で問題ありません。コメントがあれば記載してください。

**⑩. NETIS 登録番号（59行目）<任意>**

当該技術に関して NETIS 登録を行っていれば、記載してください。

※正式な登録番号を末尾まで記入ください。

記載例：KT-〇〇〇〇〇〇-VE 等

**⑪. 受賞実績（61行目）<任意>**

当該技術に関して受賞実績があれば、記載してください。

記載例；令和〇年ロボット大賞受賞 等

⑫. 特許取得状況（63行目）<任意>

当該技術に関して特許を取得していれば、記載してください。

記載例：特許第〇〇〇〇〇〇〇〇号（公開日：2026年1月7日）等

⑬. その他（65行目）<任意>

その他雑誌やニュースで取り上げられた等、記載できる情報があれば記載してください。

⑭. 活用段階（67～68行目）<必須>

該当する項目に着色ください。複数選択可能です。

⑮. 適用工種（70～71行目）<必須>

該当する項目に着色ください。複数選択可能です。

⑯. 要素（73～74行目）<必須>

該当する項目に着色ください。複数選択可能です。

⑰. 技術に関するHPリンク（76行目）<任意>

技術に関するHPがあれば、リンクを記載してください。

## 5. その他

記載完了後は、HPに掲載の連絡先（メールアドレス）まで送付をお願いします。